

* 平成30(2018)年度～令和3(2021)年度に東京大学学術成果刊行助成（東京大学而立賞）に採択された図書を展示しています。

* UTokyoBiblioPlaza「若手研究者による著作物」ページに著者による解説があるものは、タイトルをクリックすると解説ページをご覧ください。

* 棚にない本は貸出中または閲覧中です。

* リストは採択年度→請求記号の順に並んでいます。

2018・2019年度 刊行助成制度採択図書

No.	請求記号	著者	タイトル	出版社	受賞	採択年度
1	134.2:Sa25	齋藤 拓也	カントにおける倫理と政治：思考様式・市民社会・共和制	晃洋書房		H30(2018)
2	134.4:I33	池松 辰男	ヘーゲル「主観的精神の哲学」：精神における主体の生成とその条件	晃洋書房		H30(2018)
3	311.23:L33	大井 赤亥	ハロルド・ラスキの政治学：公共的知識人の政治参加とリベラリズムの再定義	東京大学出版会		H30(2018)
4	317.6:R11	羅 芝賢	番号を創る権力：日本における番号制度の成立と展開	東京大学出版会	第45回藤田賞奨励賞	H30(2018)
5	319.9:O14	帯谷 俊輔	国際連盟：国際機構の普遍性と地域性	東京大学出版会		H30(2018)
6	329.7:Sh55	下谷内 奈緒	国際刑事裁判の政治学：平和と正義をめぐるディレンマ	岩波書店		H30(2018)
7	332.1:Ky1	許 珩	戦後日華経済外交史 1950-1978	東京大学出版会		H30(2018)
8	334.42:O67	小野 真由美	国際退職移住とロングステイターリズム：マレーシアで暮らす日本人高齢者の民族誌	明石書店		H30(2018)
9	361.7:Ta59	武田 俊輔	コモンズとしての都市祭礼：長浜曳山祭の都市社会学	新曜社	第5回日本生活学会博士論文賞、第13回地域社会学会賞（個人著書部門）、第46回藤田賞	H30(2018)
10	451.2:W17	若林 悠	日本気象行政史の研究：天気予報における官僚制と社会	東京大学出版会		H30(2018)
11	519.1:F67	藤田 研二郎	環境ガバナンスとNGOの社会学：生物多様性政策におけるパートナーシップの展開	ナカニシヤ出版		H30(2018)
12	611.3:Ko27	小濱 武	琉球政府の食糧米政策：沖縄の自立性と食糧安全保障	東京大学出版会		H30(2018)
13	678.3:So11	邵 洪範	貿易自由化と規制権限：WTO法における均衡点	東京大学出版会		H30(2018)
14	702.53:J88	荒川 徹	ドナルド・ジャッド：風景とミニマリズム	水声社	第11回表象文化論学会賞 奨励賞、第30回吉田秀和賞	H30(2018)
15	762.34:C53	松尾 梨沙	ショパンの詩学：ピアノ曲《バラード》という詩の誕生	みすず書房	2018/2019年度日本スラヴ学研究会奨励賞、第25回日本比較文学学会賞	H30(2018)
16	766:B25	岡本 佳子	神秘劇をオペラ座へ：パルトークとパラージュの共同作品としての『青ひげ公の城』	松籟社		H30(2018)
17	801.03:Ta29	高木 丈也	日本語と朝鮮語の談話における文末形式と機能の関係：中途終了発話文の出現を中心に	三元社		H30(2018)
18	910.26:H87	大石 紗都子	堀辰雄がつなぐ文学の東西：不条理と反語的精神を追求する知性	晃洋書房		H30(2018)
19	941.6:H83	子安 ゆかり	聴くヘルダーリン／聴かれるヘルダーリン：詩作行為における「おと」	書肆心水社		H30(2018)
20	980.2:Kh	小澤 裕之	理知のむこう：ダニエル・ハルムスの手法と詩学	未知谷		H30(2018)
21	980.2:Ta33	高橋 知之	ロシア近代文学の青春：反省と直接性のあいだで	東京大学出版会	2020年度日本ロシア文学会賞	H30(2018)
22	121.54:N34	清水 光明	近世日本の政治改革と知識人：中井竹山と「草茅危言」	東京大学出版会		H31/R1(2019)
23	121.6:N37	李 セボン	「自由」を求めた儒者：中村正直の理想と現実	中央公論新社		H31/R1(2019)
24	183.8:A55	青野 道彦	パトリ仏教戒律文献における懲罰儀礼の研究	山喜房佛書林		H31/R1(2019)

No.	請求記号	著者	タイトル	出版社	受賞	採択年度
25	183.92:I85	一色 大悟	順正理論における法の認識：有部存在論の宗教的基盤に関する一研究	山喜房佛書林		H31/R1(2019)
26	198.37:So11	曹 貞恩	近代中国のプロテスタント医療伝道	研文出版		H31/R1(2019)
27	213.61:H36	長谷川 香	近代天皇制と東京：儀礼空間からみた都市・建築史	東京大学出版会		H31/R1(2019)
28	309.02:Ta94	立本 紘之	転形期芸術運動の道標：戦後日本共産党の源流としての戦前期プロレタリア文化運動	晃洋書房		H31/R1(2019)
29	312.1:Sa85	佐藤 信	近代日本の統治と空間	東京大学出版会		H31/R1(2019)
30	312.22:Y91	吉見 崇	中国司法の政治史 1928-1949	東京大学出版会		H31/R1(2019)
31	312.24:Ta87	谷口 美代子	平和構築を支援する：ミンダナオ紛争と和平への道	名古屋大学出版会	第32回アジア・太平洋賞特別賞、第24回国際開発研究 大来賞、2020年度国際開発学会 奨励賞	H31/R1(2019)
32	316.38:Ku33	熊倉 潤	民族自決と民族団結：ソ連と中国の民族エリート	東京大学出版会		H31/R1(2019)
33	327.92:Ku11	久保 茉莉子	中国の近代的刑事裁判：刑事司法改革からみる中国近代法史	東京大学出版会		H31/R1(2019)
34	367.7:Y24	山口 絢	高齢者のための法的支援：法律相談へのアクセスと専門機関の役割	東京大学出版会		H31/R1(2019)
35	378.8:O83	大瀧 玲子	知的障害を伴わない発達障害児・者のきょうだいの体験に関する研究：目に見えない障害とどのように向き合っていくのか	風間書房		H31/R1(2019)
36	382.44:Ta77	玉井 隆	治療を渡り歩く人びと：ナイジェリアの水上スラムにおける治療ネットワークの民族誌	風響社		H31/R1(2019)
37	407:T136	瀧本 将弘	Application of Cognitive Linguistics in Foreign Language Teaching	開拓社	2021年度大学英語教育学会・学会賞	H31/R1(2019)
38	523.35:B28	後藤 武	鉄筋コンクリート建築の考古学：アナトール・ド・ポドーとその時代	東京大学出版会	2021年日本建築学会 著作賞	H31/R1(2019)
39	689.22:I92	岩原 紘伊	村落エコツーリズムをつくる人びと：バリの観光開発と生活をめぐる民族誌	風響社	2021年度国際開発学会賞・奨励賞、2020年度著作奨励賞（観光学術学会）	H31/R1(2019)
40	701.1:A56	青田 麻未	環境を批評する：英米系環境美学の展開	春風社		H31/R1(2019)
41	761.13:Ku67	栗田 知宏	ブリティッシュ・エイジアン音楽の社会学：交渉するエスニシティと文化実践	青土社		H31/R1(2019)
42	763.2:B13	松原 薫	バッハと対位法の美学	春秋社		H31/R1(2019)
43	910.26:H88	堀井 一摩	国民国家と不気味なもの：日露戦後文学の〈うち〉なる他者像	新曜社	第43回サントリー学芸賞（芸術・文学部門）	H31/R1(2019)
44	910.26:Te67	堀江 秀史	寺山修司の一九六〇年代：不可分の精神	白水社	第26回日本比較文学学会賞	H31/R1(2019)
45	943.6:Ti2	片山 耕二郎	ドイツ・ロマン主義と<芸術家小説>：ティーク『シュテルンバルト』の成立と性質	国書刊行会		H31/R1(2019)

2020・2021年度 而立賞受賞図書

46	162.1:B63	朴 炳道	近世日本の災害と宗教：呪術・終末・慰霊・象徴	吉川弘文館		R2(2020)
47	188.82:I36	飯島 孝良	語られ続ける一休像：戦後思想史からみる禅文化の諸相	ベリかん社		R2(2020)
48	311:Ka37	上村 剛	権力分立論の誕生：ブリテン帝国の『法の精神』受容	岩波書店	第43回サントリー学芸賞（思想・歴史部門）	R2(2020)
49	319.8:N83	西海 洋志	保護する責任と国際政治思想	国際書院		R2(2020)
50	326.88:Ko92	小谷 利恵	行政刑法：罰則と処分法則	成文堂		R2(2020)

No.	請求記号	著者	タイトル	出版社	受賞	採択年度
51	364.02:Sa29	坂井 晃介	福祉国家の歴史社会学：19世紀ドイツにおける社会・連帯・補完性	勁草書房		R2(2020)
52	367.22:R98	柳 采延	専業主婦という選択：韓国の高学歴既婚女性と階層	勁草書房		R2(2020)
53	371.21:Ka88	桑嶋 晋平	勝田守一と京都学派：初期思考の形成過程と忘却された思想の水脈	東京大学出版会		R2(2020)
54	374.3:So94	曾山 いづみ	小学校教師の初期発達過程：対話と発達を支えるシステムの構築を目指して	風間書房		R2(2020)
55	517.1:N37	中村 晋一郎	洪水と確率：基本高水をめぐる技術と社会の近代史	東京大学出版会		R2(2020)
56	611.77:Y86	吉田 真悟	都市近郊農業経営の多角化戦略：日英における経営戦略と持続可能性	東京大学出版会		R2(2020)
57	702.23:N75	二村 淳子	ベトナム近代美術史：フランス支配下の半世紀	原書房		R2(2020)
58	762.59:Ta84	田中 理恵子	生きている音楽：キューバ芸術音楽の民族誌	水声社		R2(2020)
59	772.22:Sh49	清水 拓野	中国伝統芸能の俳優教育：陝西省演劇学校のエスノグラフィー	風響社		R2(2020)
60	773.28:Ta78	玉村 恭	おのずから出で来る能：世阿弥の能楽論、または〈成就〉の詩学	春秋社		R2(2020)
61	812:B63	朴 天弘	現代日本語の「ハズダ」の研究	ひつじ書房		R2(2020)
62	910.26:Ma76	松枝 佳奈	近代文学者たちのロシア：二葉亭四迷・内田魯庵・大庭柯公	ミネルヴァ書房		R2(2020)
63	910.26:N32	今井 亮一	路地と世界：世界文学論から読む中上健次	松籟社		R2(2020)
64	910.26:N58	岩下 弘史	ふわふわする漱石：その哲学的基礎とウィリアム・ジェイムズ	東京大学出版会		R2(2020)
65	913.37:Ka94	川上 知里	今昔物語集攷：生成・構造と史的圏域	花鳥社	第4回(2022年度) 説話文学会賞	R2(2020)
66	010.21:F74	小出 いづみ	日米交流史の中の福田なをみ：「外国研究」とライブラリアン	勉誠出版		R3(2021)
67	166.2:R32	李 蘇書	晋唐道教の展開と三教交渉	汲古書院		R3(2021)
68	192.3:G72	後藤 里菜	〈叫び〉の中世：キリスト教世界における救い・罪・霊性	名古屋大学出版会		R3(2021)
69	198.16:H22	浜田 華練	一なるキリスト・一なる教会：ビザンツと十字軍の狭間のアルメニア教会進学	知泉書館		R3(2021)
70	210.47:O42	岡本 真	戦国期日本の対明関係：遣明船と大名・禅僧・商人	吉川弘文館		R3(2021)
71	311.21:R98	柳 愛林	トクヴィルと明治思想史：〈デモクラシー〉の発見と忘却	白水社		R3(2021)
72	312.1:Ta84	田中 雅子	増税の合意形成：連立政権時代の政党間競争と協調	日本評論社		R3(2021)
73	321.3:Sa25	齋藤 宙治	子どもと法：子どもと大人の境界線をめぐる法社会学	東京大学出版会		R3(2021)
74	327.62:Ka97	川島 享祐	自白法則の理論的構造	有斐閣		R3(2021)
75	327.62:O84	大谷 祐毅	公判外供述の証拠使用と証人審問権の役割	有斐閣		R3(2021)
76	378.6:Ku92	楠見 友輔	子どもの学習を問い直す：社会文化的アプローチによる知的障害特別支援学校の授業研究	東京大学出版会		R3(2021)
77	397.8:Sh49	清水 亮	「予科練」戦友会の社会学：戦争の記憶のかたち	新曜社		R3(2021)
78	686.37:Y46	山内 香奈	鉄道会社の異常時放送の改善に向けたアクションリサーチ：教材開発と指導の効果検証	風間書房		R3(2021)
79	699.21:O81	太田 奈名子	占領期ラジオ放送と「マイクの開放」：支配を生む声、人間を生む肉声	慶應義塾大学出版		R3(2021)
80	701.3:Ki56	喜始 照宣	芸術する人びとをつくる：美大生の社会学	晃洋書房		R3(2021)
81	904:Sh95	邵 丹	翻訳を産む文学、文学を産む翻訳：藤本和子、村上春樹、SF小説家と複数の訳者たち	松柏社		R3(2021)
82	910.26:Ki39	木村 政樹	革命的知識人の群像：近代日本の文芸批評と社会主義	青土社		R3(2021)

No.	請求記号	著者	タイトル	出版社	受賞	採択年度
83	910.26:Ki41	趙 秀一	金石範の文学：死者と生者の声を紡ぐ	岩波書店		R3(2021)
84	971:L55	古田 耕史	ジャコモ・レオパルディ：ロマン主義的自然観と〈無限〉の詩学	春風社		R3(2021)
85	981:B58	奈倉 有里	アレクサンドル・ブローク：詩学と生涯	未知谷		R3(2021)
86	983:O59	古宮 路子	オレーシャ『羨望』草稿研究：人物造形の軌跡	成文社		R3(2021)